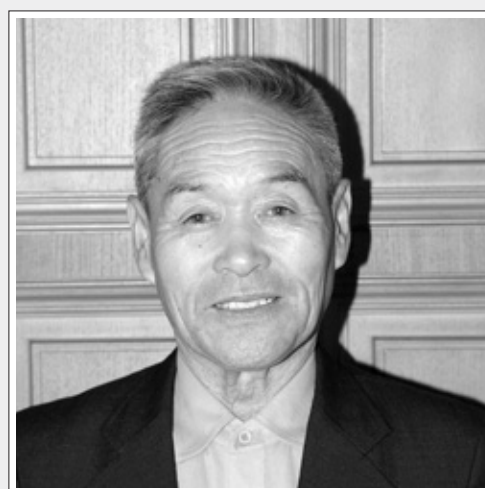


わたしも 一筆

統計は国のバロメーター
皆さんのご協力が必要



一 戸 信 行
(山 道)



▷青森県統計大会で、財団法人全国統計協会連合会会長表彰を受賞。表彰状とともに自宅にて記念の一枚。

十月十八日(統計の日)に第四十五回青森県統計大会が、弘前文化センターにおいて開催され今回受賞となりましたが、わたしにとって身に余る栄誉であり感謝の気持ちでいっぱいでございます。またわたしのみならず、町の統計担当の方も大変喜んでくださいましたことに感無量の思いです。これもひとえに町当局の適切なご指導があつてこそと、衷心から感謝を申し上げます。

わたしがこの統計に関わつたのは、昭和三十年に新鶴田町が誕生し、合併後初めて行われた国勢調査の時からでした。

当時の調査員であつた菊地健吉氏、一戸又三郎氏、一戸亥作氏から合併を機会にぜひ後継者として受け継いで欲しいと言われたのが

つい昨日のような気がしてきます。これまでどうにか続けてきましたが、時の移りかわりと、そのテンポの早さにややもすれば追いつけない難しさもあります。

また、調査されたデータがあくまでも統計のためだけに利用されるということと、たとえ家族内でも目に触れることのないよう指導が徹底されていることを、理解してもらつて調査するに当たつて大切なことでした。

近年、個人情報保護や高齢化による情報収集の難しさなどあつて調査のあり方も年々簡潔になつてきています。

いずれにしても、統計は国の施策と指針に対し大きな役割を持っています。それだけに、より正確な調査が求められていますし、統

三十八年間にわたり国勢調査をはじめ数々の統計の調査員として活躍された功績が認められ、このたび財団法人全国統計協会連合会会長表彰を受賞した一戸さん。受賞の喜びと統計について、お話ししていただきました。

計こそが、その国のバロメーターとしての評価がされるともいわれています。

これからも国勢調査や農林、事

業商業など各種統計調査が実施されますが、皆様のご理解とご協力を頂きながら、できるだけ尽くしていきたいと思つていきます。

～製造事業所の皆さまへ～ 統計調査にご協力ください

経済産業省
鶴田町

平成18年工業統計調査を12月31日現在で行います。

工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。

調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されているところです。

皆さまからご提出していただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。